

# 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：生活保護費 目：生活保護費

## 事業名 生活保護適正実施推進費（国費）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 地域福祉課 生活支援係 電話番号：058-272-1111(内3450)

E-mail：c11219X@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,430 千円 （前年度予算額： 2,356 千円）

### <財源内訳>

| 区 分 | 事業費   | 財 源 内 訳    |            |            |            |     |     |     |            |
|-----|-------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
|     |       | 国 庫<br>支出金 | 分担金<br>負担金 | 使用料<br>手数料 | 財 産<br>収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般<br>財 源 |
| 前年度 | 2,356 | 1,543      | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 813        |
| 要求額 | 2,430 | 1,596      | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 834        |
| 決定額 |       |            |            |            |            |     |     |     |            |

## 2 要 求 内 容

### （1）要求の趣旨（現状と課題）

昨今の雇用情勢が厳しい中で、郡部の生活保護受給者数は数年間で激増したため、生活保護制度の適正な運営を確保する必要がある。

### （2）事業内容

生活保護法施行事務監査、診療報酬明細書の点検、扶養義務調査、各種資産調査及び生活保護関係職員の研修等を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1/2～7/8 ※事業内容により補助率は異なる。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容 | 金額    | 事業内容の詳細  |
|------|-------|--|
| 旅費   | 1,041 | <ul style="list-style-type: none"><li>生活保護関係職員を各種全国研修会に参加させ資質向上を図る。</li><li>生活保護の適正実施と実施水準の一層の向上をはかるため、福祉事務所に対して特別指導を実施する。</li><li>管外に住む扶養義務者に対して、扶養能力調査を定期または随時に実施する。</li><li>収入資産状況（収入、年金、資産等）について各種調査を行う。</li></ul> |
| 役務費  | 398   | 各種調査で実施する各種文書の発送等  |
| 委託料  | 991   | 診療報酬明細書（レセプト）点検を業者に委託し実施する。  |
| 合計   | 2,430 |  |

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（国庫補助1/2～7/8）により財政負担される。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書点検等による医療扶助の適正化、収入等の各種調査、生活保護関係職員への研修等を実施し、生活保護業務の適正化を図る。

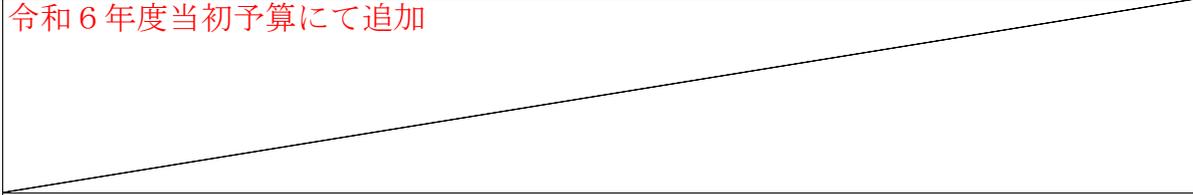
### （目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名               | 事業開始前<br>(R1) | R3年度<br>実績 | R4年度<br>目標 | R5年度<br>目標 | 終期目標<br>(R) | 達成率  |
|-------------------|---------------|------------|------------|------------|-------------|------|
|                   |               |            |            |            |             |      |
| 診療報酬明細書の<br>点検実施率 | 未調査           | 100%       | 100%       | 100%       | 100%        | 100% |

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

|       |   |
|-------|---|
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組内容と成果を記載してください。</li> <li>外部の専門機関への委託により、診療報酬明細書の資格審査、内容審査を強化し、診療報酬の決定の適正化を図るとともに、指定医療機関による診療報酬請求の適正化を図っている。</li> <li>・定期的に金融機関等の関係先を調査することにより、生活保護受給者の収入資産状況を的確に把握し、不正受給の防止に努めている。</li> <li>・扶養義務者に対する調査を行い扶養義務の履行促進を図る。</li> <li>・各種研修の開催や出席を通し、生活保護関係職員の資質向上を図っている。</li> <li>・福祉事務所に対する実地監査を通じて、生活保護の適正な実施と実施水準の確保を図っている。</li> <li>・診療報酬請求の適正化、収入資産調査及び扶養能力調査による生活保護の適正化、各種研修会への参加による関係職員の職員向上が図られた。</li> </ul> |
|       | 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %   |

|       |   |
|-------|---|
| 令和3年度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組内容と成果を記載してください。</li> <li>外部の専門機関への委託により、診療報酬明細書の資格審査、内容審査を強化し、診療報酬の決定の適正化を図るとともに、指定医療機関による診療報酬請求の適正化を図っている。</li> <li>・定期的に金融機関等の関係先を調査することにより、生活保護受給者の収入資産状況を的確に把握し、不正受給の防止に努めている。</li> <li>・扶養義務者に対する調査を行い扶養義務の履行促進を図る。</li> <li>・各種研修の開催や出席を通し、生活保護関係職員の資質向上を図っている。</li> <li>・福祉事務所に対する実地監査を通じて、生活保護の適正な実施と実施水準の確保を図っている。</li> <li>・診療報酬請求の適正化、収入資産調査及び扶養能力調査による生活保護の適正化、各種研修会への参加による関係職員の職員向上が図られた。</li> </ul> |
|       | 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %   |
| 令和4年度 | <p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p>    |
|       | 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %   |

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

|  |  |
|--|--|
| <p>・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)<br/> <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>   |  |
| (評価)<br>3  | <p>平成21年3月以降、生活保護受給世帯が急増し、右肩上がりの伸びを続けている。近年、保護申請件数に関しては平準化傾向にあるものの、リーマン・ショック以前と比較すると依然として保護率は高い状況にある。<br/>         このようななか、本事業は生活保護事務の適正化に効果をあげており、今後も引き続き実施していくことが必要となっている。</p> |
| <p>・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)<br/> <small>3：期待以上の成果あり<br/>           2：期待どおりの成果あり<br/>           1：期待どおりの成果が得られていない<br/>           0：ほとんど成果が得られていない</small></p> |  |
| (評価)<br>2  | <p>診療報酬請求の適正化、収入資産調査及び扶養能力調査による生活保護の適正化、各種研修会への参加による関係職員の職員向上が図られた。</p>  |
| <p>・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか)<br/> <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>   |  |
| (評価)<br>1  | <p>国の交付要綱及び実施要領等に基づき適切に実施している。</p>   |

### (今後の課題)

|   |
|---|
| <p>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b><br/>         経済状況が生活保護申請に関係してくるため、今後の経済動向に注視する必要がある。</p> |
|---|

### (次年度の方向性)

|  |
|--|
| <p>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b><br/>         引き続き継続していく。</p> |
|--|

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

|                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| <p>組み合わせ予定のイベント<br/>又は事業名及び所管課</p> | <p>無</p> |
| <p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>      |          |